

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設及び MOX 施設の新規制基準適合性に関する面談」

2. 日時：令和4年8月8日(月) 14時30分～15時15分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、中川上席安全審査官、津金主任安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、高梨安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 大柿 専務執行役員

再処理・MOX 燃料加工安全設計総括

須藤 専務執行役員

燃料製造事業部長、再処理・MOX 設工認総括責任者

決得 執行役員

再処理事業部副事業部長(設工認総括、新基準設計)

他8名

東京電力ホールディングス株式会社 サイクル技術グループ

グループマネージャー 他1名

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門

原燃計画グループリーダー 他1名

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部(原子力技術) 副調査官

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部

サイクル戦略グループ 課長 他1名

電源開発株式会社 原子力技術部 原紙燃料室 課長

日本原子力発電株式会社 発電管理室 炉心・燃料サイクルグループ 主任

5. 要旨

(1) 本日の審査会合を踏まえ、日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)における再処理施設及び MOX 施設の設計及び工事の計画の認可申請に関する今後の対応について、日本原燃の状況を確認のうえ、原子力規制庁から、以下のとおり伝えた。

- MOX 施設については、今後の補足説明資料の提出においては、単に8月5日の補正内容を反映するだけでなく、補正において整理が不十分であった

箇所について対応した資料とすること。

- 再処理施設については、再処理施設特有で早めに事実確認が必要となる事項に焦点を当てヒアリングをしつつ、MOX 施設の再々補正への対応に追従して、反映が必要な箇所は順次反映していくよう進めること。

(2) 日本原燃から、これらを踏まえてスケジュールを再検討する旨の回答があった。

6. その他

なし